

「Moku Nui Paddle Challenge 2026」 大会概要

名称：Moku Nui Paddle Challenge 2026
SUPA公認レース

日時：令和8年6月28日(日)

場所：宮城県気仙沼市大島 小田の浜ビーチ

開催内容：

● スタンドアップパドルレース

6Kmレース オープンクラス

- ①14ftハードボード
- ②14ftインフレーションダブル
- ③12.6ft以下ハードボード
- ④12.6ft以下インフレーションダブル

3Kmレース ファンクラス

- ⑤14ftハードボード
- ⑥14ftインフレーションダブル
- ⑦12.6ft以下ハードボード
- ⑧12.6ft以下インフレーションダブル

※各部門年齢別表彰有り(案)中学生以下ジュニアクラス、50歳以上マスターズクラス等

⑤DogSUPレース1Km

※ボード(ハード、インフレ)男女別表彰有り。

● ブースによる展示、試乗会等(前日、当日)

前日27日はOC1レース(アウトリガーカヌーレース)も開催決定 Moku Nui Hoe2026

主催：OshimaPaddleClub

後援:気仙沼市

協力:North Shore SUP CLUB・気仙沼ライフセービング・気仙沼大島観光協会・宮城県漁業協同組合大島出張所

実施内容：気仙沼大島小田の浜ビーチを会場としたSUPレースイベント
参加予定者数：100名～150名

エントリー費

オープンクラス・ファンクラス

一般8,000円

SUPA会員7,000円

高校生以下

一般5,000円

SUPA会員4,000円

DogSUP
一般5,000円
SUPA会員4,000円

エントリー方法、大会詳細については後日追って発表致します。

Moku Nui Paddle Challenge2026

安全対策

1. 災害等対策

次のような対策を行い、災害等から参加選手と役員、観客の安全を確保する。

①地震

津波情報を確認し「津波警報」「津波注意報」が発令された場合は、競技を中断し、放送及び係りの誘導により関係者を丘側に非難させる。避難経路、避難場所は代表者会議にて各チームに通達。

②雷

雷雲が接近した場合には、周辺の状況に充分注意し、雷の発生が疑われる場合は競技を中断し、放送で落雷に対する注意を呼びかける。雷が発生した場合にはただちに全ての競技を中止し、選手、観客、役員等へ避難を呼びかける。避難場所としては、「自動車、バス、列車、鉄筋コンクリート建築の内部」「本格的な木造建築の内部（普通の落雷に対して）」が望ましい。テントやタン屋根の仮小屋の中は、屋外と同様に雷の被害を受ける危険がある。

③溺水

競技者及び周辺海域の遊泳者で溺者を発見または通報を受けた場合は、最寄りの関係者は溺者の救助に努めると共に、大会のレスキュー担当者により溺者に対し必要な応急処置を施す。応急手当ではすまない場合は救急車により医療機関へ搬送する。救急車の要請は医師または実行委員長長の判断によるものとする。

④傷病

救護テントにおいて、必要な応急処置を施す。応急手当ではすまない場合は救急車により医療機関へ搬送する。救急車の要請は医師または実行委員長長の判断によるものとする。

【緊急連絡先】 警察・消防・病院ほか

■気仙沼消防署大島出張所：0226-28-3098

■気仙沼警察署：0226-22-7171

■気仙沼海上保安署：0226-22-7084

■大島医院：0226-28-2603

※当日当番院確認

■救急診療：

気仙沼市立病院：0226-22-7100（〒988-0181 宮城県気仙沼市赤岩杉ノ沢8-2）

■その他緊急の場合は「119」にて救急車を要請

2. 中断・中止判断基準

大会開催地に応じた【気象庁「警報・注意報発表基準一覧表」】を踏まえ、下記の大会基準を目安として競技の進行に危険が伴うと判断された場合、または実行委員により協議が必要であると判断された場合、安全対策役員会で協議し、必要に応じて競技の中断または中止を判断する。その後、実行委員長は協議の結果を大会役員に報告する。

●気象庁より、いずれかの注意報または警報が発令されたとき

●その他不測の事態が生じたとき

●海上種目	波高	2m以上
	風速	10m/s以上
	視程	500m以下
	警報・注意報	大雨、洪水、暴風、波浪、雷、津波

3. 事故防止・救難対策

●大会実行委員長 レースディレクター SUPA宮城支部 OshimaPaddleClub 小野寺隆太

●当日現地安全管理責任者 OshimaPaddleClub 小野寺敏行

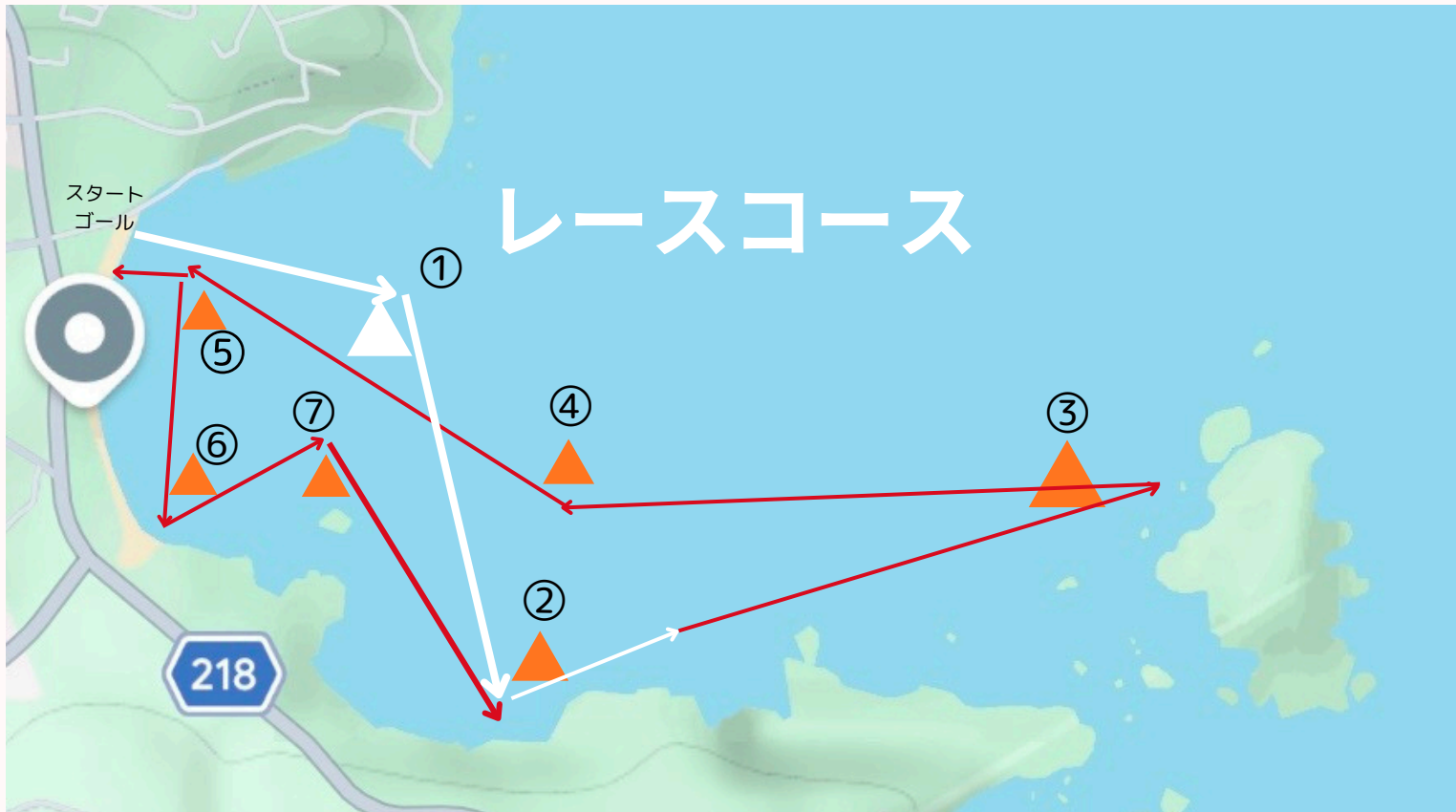
●事故防止・救難対策スタッフ
主催者にてライフガードスタッフを配置

●事故発生時の対策（救助体制）
水上オートバイ、レスキューボード、レスキューチューブ等の救助器材を配備、緊急時には救助器材及び本部に設置されているAED（自動体外式除細動器）を用い救助。

4. 保険の加入

選手及び役員を対象に下記の傷害保険、役員を対象に賠償責任保険に加入します。

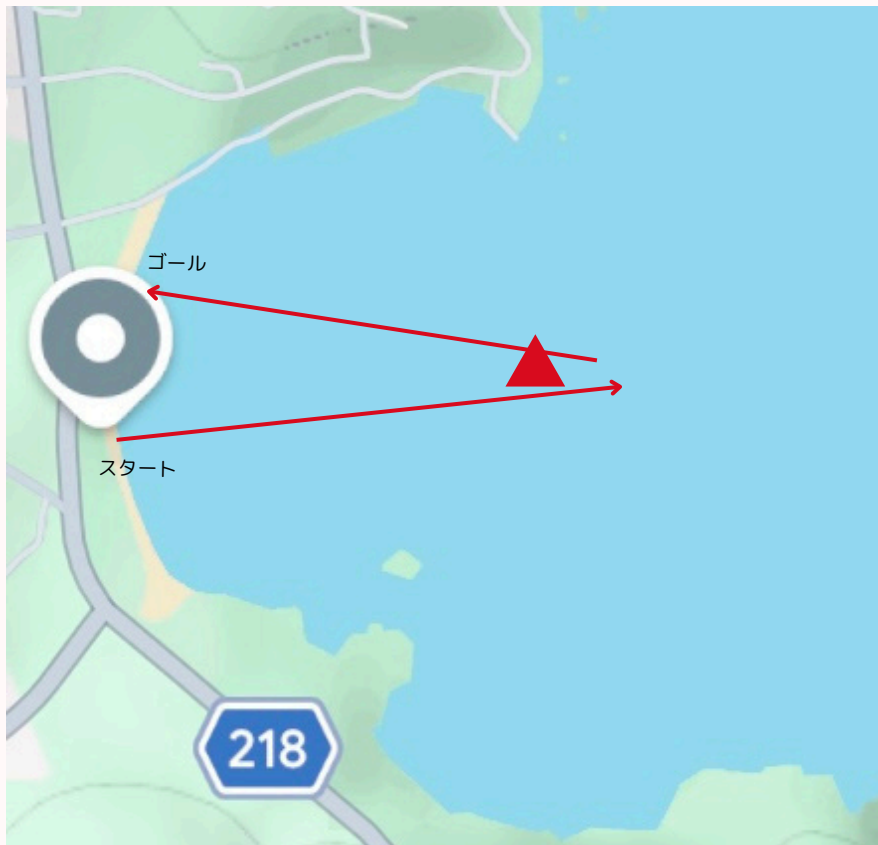
傷害保険 死亡・後遺障害／500万円
入院／日額5,000円 通院／日額3,000円



6km オープンクラス(3km2周)

① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ⑥ → ⑦ → ② → ③ → ④ → ⑤ → ゴール

3Km ファンクラス(3Km1周) ① → ② → ③ → ④ → ⑤ → ゴール



DogSUPレース
500m~1km

事故の発生

怪我人救護
危険防止

安全な場所への移動
他の参加者に状況説明

比較的軽症なとき

応急処置
付近の病院・診療所の手配
移送

状況により
大会再開

命に危険があるとき

応急処置

救急車の手配

会社・家族への連絡

死亡の恐れ

警察・消防への連絡

会社・家族への連絡

行方不明の場合

警察・消防への連絡

会社・家族への連絡

緊急対策本部の設置

捜索隊編成

捜索活動

事故者発見

生存・仮死

死亡

打ち切り

広域捜索

大会の中止
他の参加者への状況説明
誠意を持って中止対応

大会実行委員長

小野寺隆太 090-7829-4031

諸問題担当

小野寺敏行 090-6258-3846

気仙沼消防署大島出張所 0226-28-3098

気仙沼海上保安署 0226-22-7084

気仙沼警察署 0226-22-7171

県警大島出張所 0226-28-2619

大島医院 0226-28-2603

気仙沼市立病院 0226-22-7100

長崎

駐車場

駐車場

駐車場

SUP搬入口

小田の浜ビーチハウス

SUP搬入口

小田の浜海水浴場

